

オリブ会報

発行所
香川短期大学同窓会
オリブ会
(0877)49-5500

責任者
会長 五嶋 啓子

印刷所
四国システム印刷株式会社
(0877)49-0142

「幸せ」を支援する介護福祉士

生活介護福祉専攻 主任 黒木 ひとみ

介護福祉士養成の現状
香川短期大学における介護福祉士養成は、生活介護福祉専攻は平成13年度、専攻科(福祉専攻)は平成15年度から始まり、多くの卒業生が県内外の介護や福祉関連事業所で活躍しています。

「福祉は「幸せ」という意味を持ち、介護福祉士は介護の知識と技術によって「幸せ」を支援する専門職です。今年春期のNHKドラマ「サイレント・プア」で深田恭子演じるCSW(コミュニティソーシャルワーカー)も、地域住民の「幸せ」を支援する福祉の専門職で、人とのつながりの大切さを感じられる内容でした。今回はぜひ、介護福祉

士をドラマ化していただき、仕事のやりがいや楽しさを多くの人に理解してもらいたいと願っています。

介護実習の重要性
介護福祉士としての成長に大きな影響を及ぼす一つに介護実習があります。1年生初めての実習は通所介護(デイサービス)でした。不安を隠せない実習前の学生の表情が、終了後は凛とした表情に変化したように感じられました。目指すべき方向が具体化されたからでしょう。2年間で7種別の実習を積み重ねていく中で、学んだ知識や技術はより理解が深まり、実践力が高まっていくようです。

また、平成21年度カリキュラム改正時から、「介護過程の展開」を150時間以上の連続した介護実習で実践することとなりました。その施設の実習指導者には、介護福祉士の資格を有し、3年以上の介護の実務経験があることに加え、4日間の研修が課せられました。

しかし、多くの指導者に受講していただき、感謝の気持ちでいっぱいです。最近では、実習指導者の中に本学卒業生も含まれるようになり、自らの経験を生かして指導している姿に頼もしさを感じます。

介護福祉士の成長に地域の高齢者と接する機会を地域の中でも持てるように工夫

夫しています。香川短期大学所在地である宇多津町の平均年齢は県内他市町より低いものの、多くの高齢者が生活しています。介護予防体操、音楽ケア、ハンドケアや創作活動、演歌でダンスなどさまざまな活動を一緒に行っていただいております。学生たちは、この経験から、高齢者理解を深め、交わした笑顔に自信や勇気を与えられています。

また、地域事業所でのボランティア活動などをおして、さまざまなサービスを利用しながらも住み慣れた地域で生活を継続することや施設入所した途切れないように支援することの大切さを学ぶことができています。

これからの介護福祉士
これまで医療行為とされた「医療的ケア」として介護福祉士の業務の一つとなりました。介護福祉士は「生活を支援する」を業としているため、介護を必要としている人の生活が変化することによって支援内容も変化を求められます。

また、平成24年度卒業生から卒業時に介護福祉士国家試験を受験し、合格した者のみに資格が与えられると法律が改正されたものの、平成27年度へ延長、さらに1年延長され、その後については現在検討中の状態です。このオリブ会報がお手元に届く頃には、詳細が決まっていることを願っています。

日本は世界でも類を見ない高齢社会に突入し、介護福祉士はその先端に立ち、多くの課題を抱えながら新たな道を切り開いているところです。

オリブ会のみなさまには、介護福祉士に対するご理解とご支援をお願いいたしますと共に、「幸せ」を支援する介護福祉士に興味がある方は是非一緒に学んでみませんか？お待ちしております。



宇多津町こすもす「創作活動」



介護の日「ハンドケア」



宇多津町いきいきサロン「音楽ケア」



宇多津町こすもす「演歌でダンス」



また、平成24年度卒業生から卒業時に介護福祉士国家試験を受験し、合格した者のみに資格が与えられると法律が改正されたものの、平成27年度へ延長、さらに1年延長され、その後については現在検討中の状態です。このオリブ会報がお手元に届く頃には、詳細が決まっていることを願っています。

日本は世界でも類を見ない高齢社会に突入し、介護福祉士はその先端に立ち、多くの課題を抱えながら新たな道を切り開いているところです。

オリブ会のみなさまには、介護福祉士に対するご理解とご支援をお願いいたしますと共に、「幸せ」を支援する介護福祉士に興味がある方は是非一緒に学んでみませんか？お待ちしております。

また、平成24年度卒業生から卒業時に介護福祉士国家試験を受験し、合格した者のみに資格が与えられると法律が改正されたものの、平成27年度へ延長、さらに1年延長され、その後については現在検討中の状態です。このオリブ会報がお手元に届く頃には、詳細が決まっていることを願っています。

日本は世界でも類を見ない高齢社会に突入し、介護福祉士はその先端に立ち、多くの課題を抱えながら新たな道を切り開いているところです。

オリブ会のみなさまには、介護福祉士に対するご理解とご支援をお願いいたしますと共に、「幸せ」を支援する介護福祉士に興味がある方は是非一緒に学んでみませんか？お待ちしております。



浜田香川県知事を表敬訪問

また、平成24年度卒業生から卒業時に介護福祉士国家試験を受験し、合格した者のみに資格が与えられると法律が改正されたものの、平成27年度へ延長、さらに1年延長され、その後については現在検討中の状態です。このオリブ会報がお手元に届く頃には、詳細が決まっていることを願っています。

日本は世界でも類を見ない高齢社会に突入し、介護福祉士はその先端に立ち、多くの課題を抱えながら新たな道を切り開いているところです。

オリブ会のみなさまには、介護福祉士に対するご理解とご支援をお願いいたしますと共に、「幸せ」を支援する介護福祉士に興味がある方は是非一緒に学んでみませんか？お待ちしております。



「禁じられたにんにく」「愛しのにんにく」「四国へんろ寿司」商品写真



産官学成果発表会/JRクレメント高松



ノーサンブリア大学での研修

また、平成24年度卒業生から卒業時に介護福祉士国家試験を受験し、合格した者のみに資格が与えられると法律が改正されたものの、平成27年度へ延長、さらに1年延長され、その後については現在検討中の状態です。このオリブ会報がお手元に届く頃には、詳細が決まっていることを願っています。

日本は世界でも類を見ない高齢社会に突入し、介護福祉士はその先端に立ち、多くの課題を抱えながら新たな道を切り開いているところです。

オリブ会のみなさまには、介護福祉士に対するご理解とご支援をお願いいたしますと共に、「幸せ」を支援する介護福祉士に興味がある方は是非一緒に学んでみませんか？お待ちしております。

また、平成24年度卒業生から卒業時に介護福祉士国家試験を受験し、合格した者のみに資格が与えられると法律が改正されたものの、平成27年度へ延長、さらに1年延長され、その後については現在検討中の状態です。このオリブ会報がお手元に届く頃には、詳細が決まっていることを願っています。

日本は世界でも類を見ない高齢社会に突入し、介護福祉士はその先端に立ち、多くの課題を抱えながら新たな道を切り開いているところです。

オリブ会のみなさまには、介護福祉士に対するご理解とご支援をお願いいたしますと共に、「幸せ」を支援する介護福祉士に興味がある方は是非一緒に学んでみませんか？お待ちしております。

アート・デザインにおけるローカル&グローバル活動

経営情報科 ビジュアルメディアデザインコース 教授 濱野 暢子

「お手に取り、ご感想などをお聞かせいただけましたらと思います。」

ビジュアルメディアデザインコースでは、今回の成功により、すでに次のプログラムがスタートしています。学生とともに、より役立つ実践学習を行い、地域社会に根ざしたきめの細かい文化活動と、広く多様な文化・価値観をもつ人や社会とコミュニケーションのできる人材育成に取り組んでまいります。

トピックス

★おめでとう!第28回 管理栄養士国家試験合格者(敬称略)

横山 華織 (食物栄養専攻 平成18年卒) 濱崎 千里 (食物栄養専攻 平成21年卒)
 川瀬 真由美 (食物栄養専攻 平成22年卒) 三木 杏里 (食物栄養専攻 平成23年卒)
 石村 梨珠 (食物栄養専攻 平成24年卒) 猪熊 貴子 (食物栄養専攻 平成24年卒)
 小西 真由 (食物栄養専攻 平成24年卒) 有助 夏実 (食物栄養専攻 平成24年卒)
 高田 彩加 (食物栄養専攻 平成24年卒) 他1名
 今後受験して合格した人は是非ご連絡ください。ご健闘をお祈りしています。
 連絡先: 香川短期大学生活文化学科食物栄養専攻 次田 一代
 TEL: 0877-49-8071 FAX: 0877-49-5561 E-mail: tsugita@kjc.ac.jp



★平成27年度管理栄養士国家試験対策講座開催のご案内

日時: 平成27年4月4日(土)より、9、10月を除く毎月第2土曜日13時~16時
 場所: 本学食物栄養棟給食実習室
 講師: 本学食物栄養専攻教員
 受講料: 無料。ただし、基本的なテキストとして、クエスチョン・バンク管理栄養士国家試験問題解説2015(医療情報科学研究所編、メディックメディア発行、定価4,725円)を使用致しますので、各自でご購入をお願い致します。
 対象: 本学の卒業生及び在学生
 お申し込み及びお問い合わせ: 下記の連絡先に、TEL、FAXまたはE-mailにてお願い致します。
 連絡先: 香川短期大学生活文化学科食物栄養専攻 次田 一代
 TEL: 0877-49-8071 FAX: 0877-49-5561 E-mail: tsugita@kjc.ac.jp
 まもなく、平成26年度の後期の講座(開講日: 11/8、12/6、1/10、2/7、3/7)が始まります。あらかじめご連絡をいただければ資料をご用意致しますので、自由にご参加下さい。
 なお、平成27年度の前期の講座は4/4、5/9、6/13、7/11、8/8を予定しています。

★平成25年度学生による企画提案活動支援事業「生活文化にふれようーオリジナルお正月飾りの製作と旬・地域の食材を用いたお正月料理の調理」の実施

生活文化専攻と食物栄養専攻のコラボレーションによる取り組みで(公財)明治百年記念香川県青少年基金の申請・助成を受けて下記のとおりに実施しました。
 日時: 平成25年11月17日(日)9:00~13:30
 場所: 本学食物栄養棟調理実習室
 参加者: 本学近隣の小学生と保護者(小学生33名、保護者20名)
 平成23年度より毎年、小学生を対象として生活文化に関する内容を企画・実施しています。今回は年中行事の「正月」をテーマに香川県の食材である「オリーブ」の調理等も行った。地産地消と文化の継承を視野に入れた活動を行いました。今後も地域貢献と併せ、学生の学びを深める場として活動を継続していく予定です。



★「MIMOCAぶんぼうぐ工場」ボランティア参加

ゴールデンウィーク期間の5月3日(土・祝)、4日(日・祝)に丸亀市猪熊弦一郎現代美術館で行われたイベントに生活文化専攻の教員と学生数名が「運営補助」のボランティア・スタッフとして参加しました。イベントは子どもから大人まで幅広い年齢層を対象とする文房具をテーマとしたワークショップでたくさんの材料を用い、簡単な工作で素敵なオリジナルの文房具を作るといったものでした。晴天に恵まれ、多くの家族連れで賑わいました。美術館スタッフや他のボランティア・スタッフの方とともに、みんなが楽しめるように笑顔で頑張りました。

I「和のコンテンポラリー 2013」開催、作品出品

県出身者と海外の芸術家との展覧会(香川県文化会館9/5-16)に本学VMDコースの学生と卒業生も出品しました。香川で学び、世界で活躍できる芸術家を目指して頑張っています。
 出品者: 井口直子(デザインコースH12卒)、鷗岡(久保)直子(デザインコースH14卒)、増田茜子(VMDコースH23卒)、松家(小田)若奈(産業デザインコースH16卒)、大空 夕華・岡本 紗矢子・毛利 孔沙球・丸岡将矢(H24年卒)



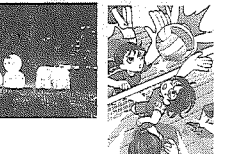
II「第1回うたぶ Art Award2014」受賞、入選

宇多津町が芸術文化の振興を図り、本年度に初めて創設した全国公募展「第1回うたぶ Art Award2014」の公募展に国内外の208人(県内116人、県外77、海外15人)の応募から本学VMDコースの学生、卒業生が栄えある受賞、入選を果たしました。
 受賞・入選者: 宇多津議長賞受賞 野田明世(VMDコースH23卒)・入選/鷗岡(久保)直子(デザインコースH14卒)、井口幸子(デザインコース12卒)、松家(小田)若奈(産業デザインコースH16卒)、大空 夕華・岡本 紗矢子・三木 あかね・毛利 孔沙球(VMDコースH24年卒)



III 香川文化芸術祭2013実行委員会主催行事

アートコンポビエンナーレ2013「駅でART」
 VMDコース卒業生による作品制作(宇多津駅から短大前まで設置)
 アートコンポ香川ビエンナーレ実行委員長: 鷗岡(久保)直子(デザインコースH14卒)
 出品学生: 木下 郁、山田真弓、野田明世(VMDコースH23卒)



IV 第20回大松杯バレーボール大会 ポスターデザイン制作

デザイン制作: 山本 綾音(VMDコース2年)

★平成27年度「介護支援専門員実務研修受講試験」受験対策講座のご案内

日時: 平成27年6月~9月 場所: 未定 対象者: 本学卒業生
 受講料: 無料 講師: 本学教員 問い合わせ先: 黒木(E-Mail: Kurogi@kjc.ac.jp)
 介護保険制度において重要な資格です。介護福祉士の資格取得後5年以上の実務経験がある卒業生は是非挑戦してください。申込方法等詳細は平成27年4月に本学ホームページにて掲載予定ですのでご確認ください。

★おめでとう!第26回 社会福祉士国家試験合格者(敬称略)

朝田 加奈子 (生活介護福祉専攻コース平成22年度卒) 他1名 合計2名合格
 今年度受験される卒業生の健闘をお祈りしております。また、合格された方は連絡ください。お待ちしております。



★「子ども学科通信」の創設

子ども学科では新しく「子ども学科通信」という新聞を作り、学科内での情報共有に取り組んでいます。

★平成25年度永年勤続及び業績・学業で貢献度に対する表彰者

学校法人尽誠学園 理事長賞 玉置 忠徳 永年勤続 藤本 節子
 30年勤続 徳原 正美
 10年勤続 岩川 志穂

母校で「介護」を学びませんか~社会人入学で短大生をもう一度~

介護福祉士は今期待されている成長産業の中心的専門職です。これまでの社会経験が全て生かされます。また、ご自分のご家族やご自身の今後の生活に役立つ場合もあります。
 人間理解の深まりや人間関係のつながりを見直す機会になるかもしれません。
 また、現在、香川県高等技術学校からの訓練生など多くの社会人が入学しています。年齢は20代~50代と幅広く、価値観の違いは互いの学びとして良い影響があるようです。

香川短期大学では2つの課程で「介護福祉士」の資格を目指すことができます。
 1. 「生活文化学科 生活介護福祉専攻」
 平成27年度入学生は卒業と同時に「介護福祉士」が取得できます。
 2年間同時に「社会福祉士国家試験受験資格(要実務経験2年)」が取得できます。
 2. 「専攻科(福祉専攻)」(要保育士資格)1年課程
 平成27年度入学生は卒業と同時に「介護福祉士」が取得できます。

＜経済的支援のお知らせ＞
 1. 香川短期大学卒業生(社会人)は入学金が免除されます。
 2. 香川短期大学卒業生(社会人)は後期授業料が免除されます。
 3. 香川県介護福祉士修学資金貸付制度が利用できます。
 生活介護福祉専攻は2年間で160万円、専攻科は1年間で100万円が利用できます。「卒業日から1年以内に、香川県において、介護の業務に従事し、5年間従事する」を満たした場合、貸付金の全額が返還免除されます。

さあ、今一度、母校で「介護」を学んでみませんか?あなたの能力が生かされる時です!!

同窓生の皆様、いかがお過ごしでしょうか。この度、オリーブ会報第46号をお届けすることになりました。編集部では、今後も皆様と共に楽しい紙面づくりを心がけていきたいと思います。ご意見・ご感想がございましたら、編集部に宛ててお寄せください。併せて来年の「同窓生」の記事も募集しています。お店、イベントなどの紹介も可。宛先: 香川短期大学オリーブ会報 締切: 平成27年5月31日 必着
 最後となりませんが、お忙しいなか、原稿執筆にご協力頂きました皆様、ありがとうございました。(K)・(K)

大学祭開催のご案内
第47回 香川短期大学大学祭
 日時: 2014年10月25日(土)・26日(日)
 時間: 10:00~(開会式 9:45)
 テーマ: ~ ありのまま ~

●本部だより●

評議会	学内ニュース
平成26年度評議会 於 短大2階小会議室 4月15日(火) 1. 平成25年度会計報告 2. 平成25年度会計監査報告 3. 平成26年度行事予定 4. 平成26年度予算案作成 5. オリーブ会報について 6. その他 7. 新役員紹介 顧問 北川 博敏 石川 浩 会長 五嶋 啓子 副会長 辰巳 幸子 平尾 和代 細川 明美 中川 栄子 藤本 南 藤本 久美子 香川 璃子 近藤 佐奈恵 8. 新評議員紹介 生活文化25 六吹 智奈美 子ども5 立岩 裕子 経営情報26 三木 あかね	<平成26年度採用された教職員>(敬称略) 北川 裕美子 (子ども学科第Ⅲ部 講師) 大西 藤男 (就職進学部部長) 井上 奈智子 (事務職員) 近藤 佐奈恵 (図書館司書) 梶原 寿一郎 (入試部職員) <平成25年度退職された教職員> 多田 紗矢香 小野 加代子 藤本 節子 佐竹 茂樹 黒岩 陽子

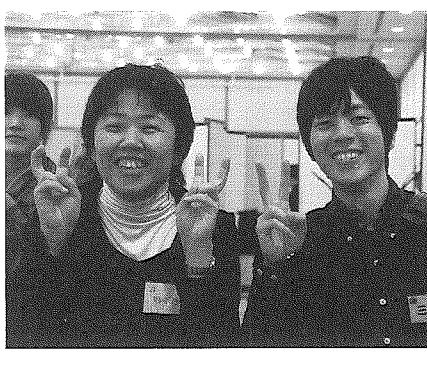
つながり
 ~卒業生交流会&同窓会~
 専攻科(福祉専攻) 高徳 知里
 平成26年2月8日、香川短期大学生活介護福祉専攻、専攻科(福祉専攻)、同法人の香川看護福祉専門学校(現・香川看護専門学校)介護学科の卒業生が集まり、交流会&同窓会を行いました。
 去年の8月に各クラスの実行委員が集まり、初めての打ち合わせをしました。その中の7人は会の企画・準備を、他は連絡係としてクラスメートに参加を呼びかけました。しかし、実行委員がクラスメート全員の連絡先を把握しているわけではないため友達から友達、また友達へと、何度も橋渡しをして連絡網を広げていきました。残念ながら全く連絡がつかなかった人もいました。約180名が参加してくれることに

なりました。実行委員の努力のおかげです。
 企画の方は1度目の打ち合わせも多忙のため全員が揃うことは難しく、思うように進みませんでした。限られた時間の中で相談しながら準備していき、意見の食い違いも多々ありましたが、私自身は楽しく準備できました。
 当日の朝、外を見て絶句、この日に限ってまさかの白銀の世界!いつもなら大はしゃぎするところ、蒼白状態になりながら先生・ホテル・実行委員のメンバーと対策を立てつつ、天候の回復を願いました。なんと午後には雪もやみ、道路状態の悪化は約150名の卒業生と先生方が集まりました。
 交流会が始まり、お題を出し即興で絵を描くお絵かきゲームや極細ストローを使ったジューズ早飲みゲーム、じゃんけん大会、テーブル対抗クイズもしました。中でもじゃんけん大会はリアクションの

おもしろさや次に何が出るかわからないドキドキ感で、大盛り上がりでした。また有志によるバンド演奏やギターの弾き語りも普通の疲れを癒してくれる時間となりました。食事やデザートもあつという間に無くなってしまっほどのパワフルさと明るい笑い声が会場全体を包み、大興奮のまま終了となりました。
 今回の交流会で、学科、学年を越えたい仲間との出会いがあり、また参加者から「たくさんの人と交流ができ、参加してよかった。」



「また交流会をしてほしい。」という声をたくさんもらいました。実行委員としては準備段階から不安でいっぱいでしたが、みんなの満面の笑みが見られて大満足です。今回の交流会の開催が今から大変楽しみです。



学生の活躍
 ファッション文化コース 担任 能登原 英代
 生活文化専攻ファッション文化コースから岡山県立邑久高校出身の丸山真菜さんが「第51回技能五輪全国大会洋裁部門」に岡山県代表として出場を果たしました。香川短期大学にとっては初の快挙で、丸山さんが出場する洋裁部門には各県予選を勝ち抜いた15人がエントリーし、主催者側から与えられた材料と仕様に基づいて女性用スーツの上着を2日間10時間の制限時間内に製作し、技と出来栄を競い合いました。
 丸山さんは、高校生の頃よりウエディングドレスの製作に憧れていました。親戚を頼って香川県の進学を検討していた折、本学のホームページに掲載されていた卒業制作ドレッシングをみて、本学への進学を決めたそうです。
 彼女については、担任の私に印象として残っているのは、優秀なうえ飛び抜けて裁縫が速くて上手だったことです。家庭科の先生を目指して四年制大学への進学を勧めたほどです。何か彼女の才能を伸ばす手段はないものかと考えて技能五輪出場を提案した次第です。幸いにも、指導経験豊富な岡本敏枝先生の協力を得て、平日の空き時間のみならず週末や夏休みにも猛練習を行い岡山県代表に選ばれました。
 その後、地域の催事「うたぶの町」

平成二十五年度は、第五十一回技能五輪全国大会洋裁部門に岡山県代表として出場を果たした生活文化学科生活文化専攻丸山真菜さんは「うたぶ」町家のおひなさんの「ひなダンス衣装」の製作にも取り組み本学の名声を高めました。

最近彼女から連絡がありました。洋裁検定の理論試験に挑みたいので、参考書を紹介して欲しいとのこと。場合によっては、特別講義を予定しています。彼女は、短期大学で学んだことを礎により高度な専門知識と技術を確め、より高品質なファッション文化コース卒業生の一人です。

家とおひなさん」で披露した「ひなダンス衣装」の製作をゼミ活動として実施した際にも、彼女は大活躍してくれました。そして、就職がかねてから本人が憧れていたブライダル関係の会社に決まり、卒業式では地域に貢献し本学の名声を高めた功績を評価されて、オリーブ賞を受賞しました。丸山さんは、私が教えた卒業生の中でも、2年間の在学期間に有意義に過ごすことのできた学生の筆頭と言えるでしょう。